

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第7回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	平成31年3月4日（月）午後7時00分～8時30分
開 催 場 所	中部地区会館403会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：安島てつや、峰岸喬、大槻千聡、建部直哉、南葉子、高橋幸子、 諸橋泰樹、百瀬佑子 (事務局) 協働推進課長、協働推進課係長、協働推進課主任
報 告 事 項	特になし
議 題	1 提言書について 2 今後のスケジュールについて 3 その他について
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1 提言書について 一部修正し、事務局案のとおり決定した。 議題2 今後のスケジュールについて 来年度の全体的なスケジュールを確認し、方向性について検討した。 次回会議は平成31年4月15日（月）に開催する予定である。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめ。  (発信者) ◎印：委員長 ○印：副委員長 ●印：委員 □印：事務局)	議題1 提言書について -事務局から説明- 修正点について、以下のとおり意見が挙がった。 (矢印の先のとおり修正する) ○20P、現状と課題、5つめの○、2行目 「制度が整っておりません。」→「制度が整っていません。」 ○20P、現状と課題、5つめの○、3行目 「職業をもつ意思があるひと」→「人」または「ひと」で統一する。 ○ 20P、基本目標1 市民委員会からの提言3 ロールモデル→削除 ○ 20P、基本目標1 市民委員会からの提言4 「リーダーならでは」→「リーダーならではの」 ○ 21P、6つ目の○、3行目 「セクシャルハラスメント」→「セクシャル・ハラスメント」中黒を入れる。 ○22P、基本目標3、現状と課題 1つ目の○、3行目 「様々な場面…感じることができるために」 →「様々な場面…感じることができるように」あるいは「できるようにするために」 ○22P、基本目標3、現状と課題 2つ目の○、2行目 「意識づけるとともに」→「意識づけをする」または「意識づけを行う」 ○22P、基本目標3、現状と課題 3つ目の○、8行目 「男女共同の意識と行動」→「男女平等の意識と行動」 ○23P、基本目標4、市民委員会の提言3のジェンダー目線 →ジェンダーの視点。 ○24P、計画の推進、若い年代 →若い世代

- 24P、計画の推進 市民委員会からの提言1  
「ロコミ」「ロ」のところにルビをいれる。
- 25P の資料（1）開催経過に、性の多様性の勉強会について加筆する。
- 26P、資料（2）委員名簿内の小島委員の在籍期間を入れる。
- 分かりづらい言葉の注釈  
ポジティブ・アクション、パートナーシップ制度、ワーク・ライフ・バランス、エンパワーメント、ジェンダー、性的マイノリティー
- DV→ドメスティック・バイオレンス（DV）と表記。（初見時）

以上を修正し、15日に納品する。また、3月25日午前10時半から、提言書の贈呈を行う。

## 議題2 今後のスケジュールについて

-事務局から説明-

- ◎ パブリックコメントとは何か。
- 計画の素案に対して、市民から意見を募集しよりよいものにしていく。
- ◎ あらゆる事業に対して、パブリックコメントを市報等で求めているが、市民からのレスポンスがあまりない。
- 第三次計画の際に、パブリックコメントはなかった。
- パブリックコメントはどのように集めるのか。文書を公共施設に置いて、投書する形なのか。
- 実施方法は2つある。各公共施設に素案を置き、意見を貰う方法と、ホームページから広く意見を募集する方法である。ホームページの方が意見集まりやすい。条例や制度の場合はパブコメが比較的くるが、計画の場合は難しい。
- ◎ さて、来年度は計画を検討、確認していくが、他に実施したいことはあるか。ちなみに前は、こども記者クラブを行った。
- どこでやったのか。参加人数は。
- ◎ ふれあいセンター「ゆーあい」である。
- こどもサマーフェスティバルという、子どもが集まりやすい場で実施した。
- ◎ 参加人数は6、70人くらいである。
- 村山デエダラまつりはどうか。
- ◎ 良いと思う。前回実施したもののバージョンアップや、子育てママに対するもの、ワーク・ライフ・バランスについてのもの、男性のスキルアップみたいなもの等もよい。
- 公開討論会はどうか。武蔵村山市の高校生に命題を投げかけ、議論してもらおう。体育館などの場で、特別活動の時間として行う。
- 家事はゲームにしやすい。雑巾がけ、掃除機等を対戦ゲームにしてみればよい。ゴミをばら撒いて、先に吸った方が勝ち。また、子育て世代がどうしても時間を作りづらいということで、僕らがチャリティで、お父さんとお母さんが子どもを預けて、食事をするなど有意義な時間を作ってあげるのはどうか。チャリティだと振り向いてもらえるだろう。
- ◎ チャリティの寄付先は。
- 養護施設に寄付している。
- まずは、村山デエダラまつりのように人が集まるイベントに出向くのか、イベントを主催して人を集めるのか。前者の方が簡単だろう。

- ◎ そうである。また、事務局は計画策定業務が中心となるため、集客・運営は市民委員が中止となる。予算はあるのか。
- ないが、やり方である。例えばふれあいセンターと連携し、共催するのであれば、ふれあいセンターの予算を充当できるかもしれない。また、消耗品の購入費くらいなら賄える。
- 市のイベントが一番よい。男女共同参画週間では何かやるのか。
- パネル展示を行う。
- 実施時期は秋以降か。
- ◎ 7月下旬に「ふれあいまつり」がある。
- 4、5月中に内容を詰める必要がある。
- ◎ 実施する場合、委員会の中でも中心となる係を決めていきたいと思うが、どうか。
- 市民委員会は毎年、進捗状況の報告や評価をしているか。
- 毎年確認している。次第の第4回市民委員会が該当する。
- パブコメの募集をイベントにするのはどうか。
- ◎ 良い。
- 簡単に、分かりやすく内容を記しておき、付箋を貼ってもらう。
- ワークショップを開く。
- ◎ では、実施する方向で進める。
- ふれあいセンターを利用しているサークル活動、利用者の発表会を行うフェスティバルは9月下旬、子どもがブースをひらき、子どもが楽しむサマーフェスティバルは、7月の夏休み入ってすぐの平日に実施する予定。
- 秋はイベントが多い。
- ◎ 観光納涼花火大会はどうか。
- 若者がいっぱいいる。
- ◎ 啓蒙活動には良い。
- チラシより、小さいカードサイズを配布してはどうか。
- ◎ 以前は、村山デエダラまつりにも出た。テントを張り、アンケートを取った。男女共同参画を知っているか、ドメスティック・バイオレンスを知っているかという問いに対して、知っている、知らないという回答にシールを貼り、回答者には粗品を贈呈した。
- ものづくりはどうか。材料費はチャリティで、子どもが作っている間、親にはパブコメを貰う。
- ◎ 親にパブコメを貰うのはよい。ワークショップでもよい。村山デエダラまつりは2日間あるため大変だろう。ワークショップが出来る。音大生と一緒に実施しても面白いのでは。
- 客寄せとして楽器または歌をやって貰えないか。
- いつ頃か。
- サマーフェスティバルだったら、7月。
- ◎ ふれあいセンターにも打診しなければ。
- 時期によっては、大学の友人も巻き込み、大規模に実施できるだろう。7、8月は採用試験があるため難しいが、後輩であれば大丈夫かもしれない。
- ◎ それでは中心メンバーの選任をして、次回、発表したいが、やりたい方はいるか。住まいが近い人がよい。
- 来るのは大丈夫だが、何月くらいに何回やるのか。
- 会議は4、5回くらいだろうか。
- ◎ 改めて事務局より連絡する。

	<p>議題3 その他について</p> <p>-事務局から説明-</p> <p>◎ 次回会議は平成31年4月15日(月)に、第2回は5月20日(月)に開催する予定とする。</p>
--	--

<p>会議の公開・ 非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開</p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/> 非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>[ ]</p>	<p>傍聴者： <u>0</u> 人</p>
-------------------------	--	------------------------

<p>会議録の開示・ 非開示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 開示</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等： )</p> <p><input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等： )</p>
--------------------------	--

<p>庶務担当課</p>	<p>協働推進部 協働推進課 (内線： 243 )</p>
--------------	-------------------------------

(日本工業規格A列4番)